

高知市議会だより

No.211

平成30年
12月1日
高知市議会
(年4回発行)



おいしい給食で楽しい昼食。中学校給食が始まりました。(針木学校給食センター、城北中学校)

主な内容

- 2頁 市長の決定を巡り激論
- 3頁 「小松の沼」住民組織が発足
猛暑の安全対策・早期実現を
- 4頁 市民が納得できる整備を
信頼回復に努めよ
休憩室
- 5頁 9月定例会を振り返って 会派の意見
- 6頁 可決した主な議案、人事議案
- 7頁 委員会の活動
- 予算決算常任委員会を設置
- 8頁 意見書・決議

◎ 月定例会（第465回）を9月5日から26日までの22日間の会期で開催しました。開会日には、市長が一般会計補正予算など25件の議案について提案理由説明を行いました。続いて財務部長、上下水道事業管理者が一般・特別会計と水道・公共下水道事業会計の決算認定議案の概要説明をそれぞれ行いました。また、予算決算常任委員会の委員を選任しました。10日から13日までの4日間の個人質問には21人（うち17人が一問一答方式を選択）が立ち、新図書館西敷地利活用事業、防災対策、健康福祉行政、教育行政、環境行政などについて活発な質問戦を展開しました。

市長提出議案 指定避難所配備用携帯トイレ処理セット購入契約締結議案など、25件の議案を全て原案のとおり可決または認定しました。最終日には、教育長、公平委員会委員および固定資産評価審査委員会委員の選任議案の3件が追加提案され、いずれも同意しました。

議員提出議案 建築物における断熱材の難燃性確保に関する意見書議案など7件の議案を提出し、うち2件を可決しました。

市長の決定を巡り激論

（新図書館西敷地利活用事業）

活発な論戦を続けてきた新図書館西敷地利活用事業について、市長は、9月定例会において、プロポーザル審査委員会の審査を経て決定した最優秀提案者（＝優先交渉権者）との「基本協定締結に向けた重点課題の解決の見通しが立った」ことから、西敷地を民間へ貸貸する方針を決定したと報告しました。

最優秀提案者の提案事業については、プロポーザル審査委員会が審査講評で「具体性に欠けるものがある」と指摘し、また、市長がその指摘の検証を行うため市内に設置した妥当性検討委員会は、「今後基本協定締結に向けた作業を進めるに当たり、特に検討すべき3つの重点課題がある」としたことから、個人質問では、今回の市長の決定を巡り、激論が交わされました。

問 3つの重点課題の内容と、解決の見通しが立ったと判断した優先交渉権者との協議内容について聞く。

答 課題①国の補助金交付が前提の資金計画であり、補助金が得られなかつた場合の資金確保が具体的でないこと。

これについては、建設予定施設の高さを変えず、10階建てを11階建てとして住戸戸数を14戸増やすこと、住居、テナント、大学の賃料単価を見直すこと、建物全体の仕様の見直しにより建設費の増加分を圧縮すること、この事業を実施する新会社への出資金額を増資することで資金を確保していくとの内容を確認した。

課題②埋蔵文化財の調査費が未計上であること。

これについては、建設予定施設の高さを変えず、10階建てを11階建てとして住戸戸数を14戸増やすこと、住居、テナント、大学の賃料単価を見直すこと、建物全体の仕様の見直しにより建設費の増加分を圧縮すること、この事業を実施する新会社への出資金額を増資することで資金を確保していくとの内容を確認した。

問 事業実施者が破綻した場合、土地の原状回復費用が市民負担となることはないか。

答 課題③高知大学が賃貸借する部分の固定資産税の負担計上がなされていないこと。

これについては、賃貸借部分の原状回復に要する費用に相当する額を契約保証金とするか、賃貸料の24カ月分および連帯保証人を設けることとしている。優先交渉権者は、後者を選択しており、今後、優先交渉権者が連帯保証人の提示があつた場合には的確に要件の確認をしており、今後、優先交渉権者が資格を喪失した場合には、遅滞なく新たな連帯保証人を立てる

定については、調査設計計画費および土地整備費の全額と、共同施設整備費が、現在計画されている10階建ての場合、建築主体工事費の19パーセントの金額に建築主体工事費中の専有部分整備費の23パーセントの金額を加えた金額、これらの合計額が補助対象事業費になるものと考えている。

同交付金事業の過去の事例では6分の1を市が負担したが、現時点で大学の入居予定部分の面積等の詳細な建築設計計画や整備に必要な金額が示されておらず、具体的な負担額は答えられない。

（新図書館西敷地利活用事業）

		審議日程（9月定例会）									
12日	西森 美和（公明党）	開会	5日	任	予算決算常任委員会委員の選	10日	個人質問	11日	戸田 氏原 田鍋 岩崎	12日	平田 川村 貞夫 浜口 佳寿子 浜口 佳寿子
		市長提出議案提案理由説明			（新こうち未来）				（新こうち未来）		（新こうち未来）
					（新こうち未来）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（日本共産党）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（日本共産党）				（新風クラブ）		（新風クラブ）
					（新こうち未来）				（新こうち未来）		（新こうち未来）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（新こうち未来）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（日本共産党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）
					（市民クラブ）				（市民クラブ）		（市民クラブ）
					（公明党）				（公明党）		（公明党）
					（日本共産党）				（日本共産党）		（日本共産党）

高知市議会だより

「小松の沼」住民組織が発足

春野町仁ノ地区にある小松の沼では、平成10年頃から民間事業者による埋め立てが始まりましたが、22年から、土地の一部を取得した民間事業者による新たな埋め立て工事が行われ、降雨時における同地区の遊水機能の低下が懸念されています。

本市議会でも、22年時点で埋め立てが完了して、いた土地のかさ上げ工事とその工期延長の届け出を受理したことに対する見解や、届け出内容以上に面積が拡大されている埋め立てに対する土地保全条例に基づく指導について、たびたび取り上げてきました。

小松の沼は、大部分が私有地であり、地権者が多く境界確定が進んでいないことが問題を複雑にする一因ともされている中、本年9月15日に、問題解決に向けた住民組織が発足しました。これにより、長年の課題解決に道筋がつくことが期待されます。

造成区域を拡大していることについては、変更届を提出させるべきではないか。

土地保全条例第5条の規定では、今回の造成区域拡大は変更届が必要な行為になる。しかし、変更届は、提出され

ると技術的に問題がなければ受理せざるを得ず、区域拡大を認めることにならかねない。そのため、変更届を受理するのではなく、これ以上区域が拡大しないよう、届け出通りの計画内容で早期に造成を完了させる指導を行っていくことで、平成27年に地元と合意している。

問 平成29年4月1日施行の土地保全条例施行規則の改正内容について聞く。

答 造成区域拡大の変更届を提出する際に、拡大区域の土地の権利を有する者の承諾書が必要となつた。そのため、変更届に承諾書がなければ、事業者の聞き取りや承諾書の添付を指導することになる。

また、工事の承諾が得られない場合は、その土地を届け出区域から除外するよう指導することになる。

問 今後の取り組みについて聞く。

答 仁ノ地区の排水対策として、平成27年度から、仁ノ排水機場への導水路の用地取得に向けた用地測量を実施している。

また、境界確定については、周辺約600筆の土地の地権者全員の協力が不可欠であり、こ

のほど発足した「仁ノ小松の沼を考える実行委員会」とも連携し、旧春野町時代の埋め立て経過の確認や、事業者への聞き取りを再度行っていく。こうした内容を踏まえ、土地保全幹事会で課題整理や対応策を検討していく。

本年7月、愛知県豊田市の小学校で、校外学習を行った児童が熱中症で死亡した事故を受け、文部科学省が来年度予算の概算要求に、エアコン設置等を含む施設整備費として、本年度比3・6倍となる2432億円を盛り込んでいます。また、政府は8月、今秋の臨時国会にエアコン設置に係る本年度補正予算案を提出する方針を示すなど、猛暑から児童生徒の安全、健康を守るための国の動きが活発になりました。

本市では、本年度当初予算で、エアコン設置に係る予算計上を見送った経過がありますが、その後押しとて新たな活路が見

猛暑の安全対策・早期実現を ～小中学校エアコン整備～



問 本市のエアコン設置の考え方について聞く。

答 本市ではこれまで、学力向上の観点から、まずは中学校への設置を検討してきたが、本年度予算編成において、中学校の整備費だけでも、整備費と13年間の維持費で約20億円が必要となることから、やむなく予算計上を見送った。

しかし、本市として児童生徒の健康を守るためにの対策は重要であると認識しており、7月の事故を受け、現

在、全ての中学校へのエアコン設置に係る事業費の積算作業を行っている。今後、国の支援を行って、アコン設置に向けた具体的な検討を行い、できるだけ早期の予算確保に努める。

問 本市の整備手法等の検討状況について聞く。

答 現在、直接施工、PFI、設計施工一括発注の3つの方式を検討している。

直接施工方式については、10月に関係各課合同で、先行事例発注できるメソッドがある一方、事業実施までに様々な手続きが必要で、一定の期間を要するなどのデメリットもある。

また、民間事業者から広く意見を求めて、対話を通じて市場性等を把握するサウンディング型市場調査の準備に入っている。

市民が納得できる整備を

～新食肉センター整備～

高知県広域食肉センターは、28市町村からなる一部事務組合が設置し、一般社団法人高知県中央食肉公社が運営していますが、同センターの施設は、平成30年度末に耐用年数を迎えるとともに、運営面では、長年、赤字を一部事務組合の構成市町村が補てんする状況が続いています。

こうした状況の中、事務組合議会は、昨年7月に、「高知県広域食肉センターにおける畜施設の廃止決議」を行いました。一方、県は、食肉センターは県全体の畜産振興等のために必要不可欠な施設であるとして、28年に新食肉センター整備検討会（以下、「整備検討会」）を設置し、新たな食肉センターへの建て替え等の方針について協議を重ねています。

本年3月に整備検討会か

ら示された新食肉センターの整備方針内容について聞く。

答 平成34年4月の稼働を目指す新食肉センターについては、県およびJA等が出资した新会社が設置運営主体となり、県および市町村は基本的に経営コストを負担しないこと、施設整備費は県、市町村、JA等で負担することとなっている。

また、経営の安定化を目指してこれまで民間事業者が行っていた牛の内臓販売などにも取り組むほか、土佐あかうしや廃用牛の集荷を強化し、牛の集荷から食肉処理、競り、部分肉加工、卸売りまでを一貫して行うとともに、豚の部分肉の卸売りも行うことなどが示されている。

答 新食肉センターに係る市の費用負担について聞く。

赤字が発生した場合でも、

スマートカードで度々届けられ、その成長ぶりに喜んだり、驚いたりしながら目を細めているこの頃です。

最近は、来年4月の職場復帰

7月の西日本豪雨のなか、災害対策本部員である教育長および総務部長が県外に旅行に出かけ、災害対策本部員会議（以下、「本部員会議」）を欠席していたことについて、市長は、9月定例会で陳謝するとともに、市民の信頼を著しく失墜したとして、自らの処分議案（1カ月30%の給料減額）を提出しました。

本会議では、本部員会議の在り方や、市長および両副市長の幹部職員に対する管理監督責任への質疑があり、本市の危機管理態勢をたたず質問戦となりました。

答 市長の処分議案の根拠を聞く。

7月末で引責辞任した前部員会議では、随時、気象予測や被害の発生状況を映像や資料で共有し、また、その他の職員には府内LANを通じて情報の共有化を図っている。7月豪雨

教育長に対する市長の任命責任と組織全体の管理監督が不十分だと考えており、必要があつたこととの責任を取るため、また、市民や議会の信頼を著しく失墜したことの重大さに鑑み、過去の事例を参考に決定した。

災害に関する情報の共有過程がなかつたか聞く。

今後の対応策について聞

信頼回復に努めよ

初孫の保活
今年3月、大阪で暮らす娘が里帰り出産し、おばあちゃんになりました。滞在中は初孫の愛らしさに疲れも吹き飛ぶ日々で、帰る時には寂しい思いもしましたが、便利なもので育休中の娘たが、泣いたり笑つたり、寝返りを始めた孫娘の動画や写真がスマートカードで度々届けられ、その成長ぶりに喜んだり、驚いたりしながら目を細めているこの頃です。

休憩室
0歳から制服がある園や、縦長のビルで庭もない園など、私は「止めちよいた」を連発しながらも、高知市以上に待機児童問題が深刻な状況を考えると、

をを目指し、来年度の保育所入所申請をするための保活（保育園探し）を始めたそうで、見学し探し)を始めたそうです。見学し意見を求められます。

高知市でも、保育所待機児童数が、昨年は4月当初の73人（今年は43人）から1月には232人に膨れ上がり、とりわけ0～1歳児が深刻な状況です。子ども達の健やかな成長を保障し、誰もが安心して子育てができる抜本的な対策を急がねばなりません。

（議会広報委員 浜口佳寿子）

選んでいては、いや選ばなくてもどこにも入れない現実に歯がゆい思いです。

高知市でも、保育所待機児童数が、昨年は4月当初の73人（今年は43人）から1月には232人に膨れ上がり、とりわけ0～1歳児が深刻な状況です。子ども達の健やかな成長を保障し、誰もが安心して子育てができる抜本的な対策を急がねばなりません。

（議会広報委員 浜口佳寿子）

選んでいては、いや選ばなくても

長尾和明議員は、4人の子を育てる立場から、来年から始まる幼児教育無償化に向けて、出生から大学卒業までに係る「ひとづくり」が大事であり、無償化を実施するからこそ質の向上が必要とし、本市の具体的取り組みを求めた。

募集要領の要件を満たさない事業者での事業推進は市政の公正性・公平性を否定するものであること、教育長らが西日本豪雨時に災害対策本部員会議を欠席して競馬旅行に出かけた問題での無責任な市政運営とを併せて、問責決議を提出。○29年度決算議案には西敷地関連の予算執行や値上げした下水道の問題等を指摘し、反対の討論。○早期の小中学校教室へのエアコン整備を求めたが、市長は国の財政支援次第と緊急性の認識がない答弁に終始。○発達障害生徒の被害届提出問題は第三者による検

◆竹村邦夫議員の個人質問
高知市斎場の更新工事に伴い、
告別室での儀式を一方的に禁止
したことやひつぎへの副葬品の
納入制限を強化したことに対し、
市民や葬祭関係者の声を聴
景に市民ファーストの観点から
厳しい指摘を行った。

寺内憲賀議員は、障害児・者の重度化・高齢化や親亡き後を見据えた地域生活支援拠点の整備手法と整備のめどについて、質問を行いました。

執行部からは、遅くとも平成32年度末までに複数の事業所が役割を担う面的整備型により完備させるとの答弁がありました。

今定例会本議会では質問しましたが、高知市の経済発展のために南部振興、日曜市の再建、図書館西敷地の利活用、農業、漁業について経済文教委員会で前向きで具体的な質問をしてきました。市民の皆さんに形として見える成果を挙げて行きます。

田鍋剛議員は、学校給食米の高知県産から高知市産への切り替えについて厳しくただしました。執行部からは、この間の取り組み不足について反省の表明があり、これまで整理された課題を踏まえ、市産米導入を進め

豪雨時災対本部長の責務・西敷地事業で市長の問責決議提案。小中校エアコン早期設置を要求。

◆平田文彦議員の個人質問

小中学校の全教室へのエアコン設置について、早期の予算化を強く求める立場から質問。

岡崎市長は「これまで学力向上対策として中学校教室へのエアコン設置を公約に掲げていいが、今夏の猛暑を受け、児童

伊藤弘幸議員は3月定例会に
手続き、自転車の安全対策につ
いて質問。自転車で通学する生
徒へのヘルメット購入補助金制
度などにより、着用を促進する
必要があると訴えた。また、校
則などの義務付けや親子参加の
交通安全教室の開催を検討する
ように市の考えをただした。

で無理な提案をしたんですね。それは市のほうもお分かりだと思います。市がやるべき公共事業を民間に背負わせて（以下省略）」と記載されている。西敷地の利活用事業では市は土地を貸し出す、それに対し民間が提案するというシンプルなものであるが、優先交渉権者の発言はその前提を覆すばかりか、市側が現在の優先交渉権者に提案を無理に要求したとあり、選定

9月定例会を振り返って

会派の意見

深瀬裕彦議員は、小松の沼の問題に関し、工事の停止など適切な対応を求めたが、土地保全幹事会等で課題を整理し、対応策を決定するとの答弁があつた。市街化調整区域における開発許可制度の運用弾力化の検討状況についての質問に対し、一定の弾力化は必要との認識が示され

証の必要性を認めた。(◎給食調理民間委託業者の賃金未払いは発注者である市として、公共調達条例で報告・通報を検討すると前向きな答弁。(◎議会に報告なく斎場の残骨灰壳却方針が決定された経緯について市民への周知を約束。(◎小松の沼問題は市長から地元住民の不安解消に向けて取り組むとの答弁を得た。

経過等も含めて答弁した岡崎市長は「利用者や関係者との意見のやりとり経過に課題があつた。今回のご質問を受け、更新工事の完成に合わせて、再度運用方法の見直しを行いたい」と陳謝し、方針見直しも示した。

新図書館西敷地の「民間高層建築物」に反対し、「市民のための広場」を求める。経済文教委員会に報告された商工観光部からの資料「基本協定締結に係る協議会議録」によると、優先交渉権者からの発言として「基本的な姿勢として我々は、非常に無理な要求に答える」として、「基本的な姿勢として我

人事議案

9月定例会最終日の26日に、市長から、教育長、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任議案が提出され、それぞれ同意しました。

教育長
山本 正篤
公平委員会委員
長山 育男

固定資産評価審査委員会委員
石本 岩男
窪田 有孝

録画配信（インターネット）

本市議会ホームページで、過去1年間の本会議（定例会）および予算決算常任委員会全体会の中継録画映像を配信しています。
会議日や質問議員名、発言内容の語句等からも検索できます。

なお、19年4月以降の委員会の会議録もご覧いただけます。少しでも早く閲覧できるよう、ホームページ上で同システムとは別に、完成した委員会記録から順次、PDFファイル形式で公開しています。

録画DVDの貸し出し

本会議および予算決算常任委員会全体会の中継録画DVDの貸し出しを行っています。貸し出し準備に時間を要するため、ご希望の方はあらかじめ議会事務局にお申しふみください。（☎ 823-9400）

9月定例会で結果の出た陳情

【不採択】

- 後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める意見書提出の件

9月定例会で可決した主な議案

○公共調達条例の一部改正議案

労働報酬下限額を定める際に勘案する事項に、市内労働者の賃金の実態等を追加するとともに、市長等が締結する特定工事請負契約等に定める事項に、下請負者の市長等への誓約書の提出に係る事項を追加等するため、条例の一部を改正するもの。

○し尿及び浄化槽汚泥の処分に係る事務の受託に関する議案

嶺北広域行政事務組合との間のし尿および浄化槽汚泥の処分に係る事務の委託に関する契約を定め、し尿及び浄化槽汚泥の処分に係る事務を嶺北広域行政事務組合から受託することについて、市議会の議決を求めるもの。

○市立学校教職員の働き方改革推進委員会条例制定議案

市立学校に勤務する教職員を対象とした働き方改革を推進するため、市立学校教職員の働き方改革推進委員会を設置することについて、条例を制定するもの。

○清掃工場中央監視制御装置更新工事請負契約締結議案

清掃工場中央監視制御装置更新に係る標記工事について、三菱重工環境・科学エンジニアリング株式会社関西支店との間に価格4億9,680万円で請負契約を締結しようとするもの。



議員の寄附・あいさつ状は公職選挙法で禁止されています

- あいさつ状（年賀状・暑中見舞い等）の禁止
- 寄附の禁止
- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（ただし、本人が出席の上、通常一般の社交の範囲内であるときを除く）
- 名刺広告の禁止
- など、議員活動に対して法律上制限が加えられています。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします

委員会の活動

予算決算常任委員会を新たに設置しました

これまで、予算と決算に係る

これまで、予算と決算に係る議案については、各常任委員会に分割して付託し、審査を行つてきました。

しかし、分割付託にはさまで
まな課題があることから、9月
定例会から議長を除く全議員で
構成する予算決算常任委員会を

設置しました。

採決を行う全体会は、ケーブルテレビでの中継を行いますので、ぜひご視聴ください。

予算決算委員会

国民健康保険事業運営基金条例の一部改正議案など10件の議案について、14、18日に、総務、経済文教、建設環境、厚生の各分科会で質疑を行った後、21日の全体会で討論・採決を行いました。一般会計および特別会計、水道事業会計ならびに公共下水道事業会計の決算の認定議案計3件は賛成多数で、その他の議案はいずれも全員賛成で可決ました。



建設環境委員会で示された東部総合運動公園の施設配置イメージ図

同運動公園を五台山側に拡張し、市民スポーツの普及やスポーツツーリズムを推進する運動施設の整備を計画していることが報告されました。



建設中の新庁舎（10月19日撮影）

南海トラフ地震高知市長期浸水避難対策研究についてなど4件の報告を受けました。また、大規模災害時における議会の業務継続に関する件の協議を行いました。

10月11日

南海トラフ地震に関連する津波観測網の構築と臨時情報の発表についてなど3件の報告を受けました。

また、大規模災害時における議会の業務継続に関する件の協議を行いました。

18、19日に、2件の議案
査を行いました。市長等の公
9月定例会

18日目に、家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正議案など4件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、平成30年度事務事業評価結果についてなど4件の報告を受けました。

14、18日に、し尿および浄化槽汚泥の処分に係る事務の受託に関する議案など7件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、東部総合運動公園の方向性についてなど7件の報告を受けました。

行財政改革・新庁舎整備調査
特別委員会

新庁舎建設工事に係る台風21
号被害の影響についての報告を
受けました。

10月10日

▼特別委員会

旅費等に関する条例の特例に関する条例制定議案は賛成多数で、公共調達条例の一部改正議案は全員賛成で、いずれも可決しました。

また、残骨灰処理業務委託契約についてなど14件の報告を受けました。

18日に、観光振興、計画推進委員会条例制定議案など2件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、新図書館西敷地利活用事業についてなど10件の報告を受けました。

經濟文教委員會

会派の構成と電話・FAX 番号

市民クラブ(8人) ☎ 823-9402 FAX 802-3055
日本共産党(7人) ☎ 823-9404 FAX 823-9558
新風クラブ(7人) ☎ 823-9401 FAX 871-2811
公明党(6人) ☎ 823-9403 FAX 871-2485
新こうち未来(5人) ☎ 823-9406 FAX 822-8119
みどりの会(1人) ☎ 823-9476 FAX 823-9350
※みどりの会のFAX番号は議会事務局直通です。

9月定例会に
提出した

意見書・決議

(要旨)

- (1) は全員賛成で、(2)は賛成多数で可決し、国等
関係機関へ提出しました。
(3)～(7)は否決しました。

(1) 建築物における断熱材の難燃性確保に関する意見書

平成30年7月26日に東京都多摩市で起きた新築中の建築物の火災事故では、死者5名、負傷者42名の被害が発生した。この火災の原因は、現在、究明中であるが、石油由来のウレタン断熱材に飛び火したことで、有毒ガス、猛煙を出しながら、一気に火災が拡散し、逃げ遅れた多数の作業員が犠牲となつたと見られている。このウレタン断熱材には一定難燃性があると言わされているが、吹きつけ直後は揮発性ガスが出ており、これに着火したものと考えられている。

消防庁は、新築の工事中の建築物の防火対策に係る注意喚起等についての通達を各都道府県等に送り、適正管理の中で工事施工をするように指示した。

(2) 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

今般、東京都目黒区で両親から虐待を受け、女児が死亡するという痛ましい事件が発生した。このような虐待事案は近年急増しており、平成28年度に全国の児童相談所に寄せられた児童虐待相談件数は12万件を超えた。



促進することが、この種の火災事故を少なくすることにつながるものと考える。建築中の工事現場は、入り会い業者が多種多様となり、指揮監督も徹底しくないことから、火災の直接的な原因となる燃えやすい材料を極力使用しないことが求められる。よつて、建築物における断熱材の難燃性確保を、政府に強く求めること。



政府は28年、29年と連続して児童福祉法等を改正し、児童虐待防止対策を強化してきた。しかし、今回の事案では、児童相談所が関与していたにもかかわらず、虐待から救うことができなかつた。

虐待から子供の命を守るためには、子供の異変に早期に気付き、虐待の芽を摘むことが何よりも重要であり、そのためには、児童相談所のみならず関係機関や民間団体等が協働し、虐待の防止に取り組むことが必要である。

(3) 水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書

主要農作物の種子の安定供給、品質確保に関する意見書

本会議、委員会の日程をお知らせしています

市役所本庁舎の掲示板、高知市ホームページで本会議、委員会の開催日程をお知らせしています。

《高知市議会事務局の連絡先》

【電話】 823-9400 (直通)
【FAX】 823-9350
【メールアドレス】 kc-260100@city.kochi.lg.jp
議会に対するご意見・ご要望をお寄せください。



※意見書とは、地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめ、国等へ提出する文書のことです。

(7) 岡崎市長に対する問責決議

- (5) 生活保護利用世帯の熱中症対策の拡充を求める意見書
(6) キヤツシユレス社会の実現を求める意見書